

交通・自然・環境など
「まちの魅力」を実感

交

通アクセスの便利さや自然災害の少なさ、水質に優れた水資源など、さまざまな「まちの魅力」。実際にこのまちへ来て、市の熱心な誘致活動や進出後の応援などを含めた千歳の良さを実感しています。

例えば、飲料や食品メーカーにとつて水資源は欠かせないものです。私自身も2年前から市内に住んでいます。水道水が美味しいことに驚きました。この「水」が豊富で、**主な水源が名水百選にも認定されている上質なものである**ことは、さまざまな企業にとつて大きな魅力です。

また、万が一災害が発生したときに備え「リスク分散」を考える企業にとつて、千歳をはじめとする北海道の**自然災害の少なさは利点のひとつ**です。

市内に空港があり、空路で結ばれる関東や関西からも時間的に近いこと、陸路が充実し、港へのアクセスが容易であることなど、**さまざまな交通網が整備されている**ことは、企業にとつても、勤務する方

にとつても大変便利です。

出張などで週に3回ほど東京と千歳を往き来することもありますが、千歳を17時30分の飛行機で発つと20時過ぎには東京の家に着いて、ビールを飲んでいきます。改めてアクセスの良さを実感しています。

勤務する方の利点には「**ま**ちの**住みやすさ**」もあります。学校や教育・文化施設などが充

企業にも社員にも「居心地の良いまち」

地域の一員として共に発展したい

工業クラブの小森代表幹事に、企業にとつての千歳の良さや工業クラブの活動を伺いました

実し、生活がしやすいことに加え、このまちには「オープンで居心地の良いコミュニティー」があります。千歳には全国さまざまな地域の出身者が多く、新たに転勤で移り住む方にも親切で、暮らしやすいまちです。

多様な業種の方たちと「地域の仲間」として

市

内の企業で構成される



interview

こもり としあき
小森 俊明 さん

千歳工業クラブ代表幹事

キリンビール株式会社 北海道千歳工場長。

工場長に就任した平成22年3月より千歳工業クラブの代表幹事を務めています。千歳への立地を検討する企業からの相談を受けることもあり、市の工業団地を紹介する冊子を手「これからも千歳のよさをたくさんの企業にPRしていきたいですね」と語っていただきました。

昭和47年5月に24社で設立した千歳工業クラブは、市内の工業団地に進出した工業関連企業や地域の工業関連企業など、107の企業で構成され(平成24年8月17日現在)、企業の親睦を深める事業や地域の環境・交通安全に関わる事業などを行っています。今年40周年を迎えた工業クラブでは、10月16日(火)に創立40周年記念式典・祝賀会を行います。(工業クラブのホームページ <http://chitose-ic.com/>)

